

大学スポーツ振興の推進事業(法政大学の取組み)

先進モデルの企画・立案(学生アスリートのキャリア形成支援)

〔事業の目的〕

学生アスリートが自分らしいキャリアを選択し『スポーツ・ライフ・バランス(※)』を実現するため、本学独自の支援モデルの構築を目指す。

※スポーツ・ライフ・バランスとは、本学教員が考案したワーク・ライフ・バランスを援用した考え方で、「競技とそれ以外の生活とのバランス(調和)」のことである。

〔第1パート〕各種データ収集およびアンケート調査・分析

卒業後の学生アスリートのキャリア実態を調査し、在学時の学業や就職活動時の取り組み内容が、卒業後キャリアにどのような影響を与えているのかを明らかにする。

〔第2パート〕学生アスリートのキャリア意識調査

在学している学生アスリートたちのキャリア形成に影響を及ぼすであろう、修学から卒業後の展望までを含めた意識を明らかにする。

〔第3パート〕学業・競技両立支援

第1パートの結果をもとに、学生アスリートにとって困難な学習上の課題を解決するための道筋を見出し、学業不振に直面している学生アスリートへの支援を行う。

〔第4パート〕キャリア開発・形成支援

第1パートの結果をもとに、学生アスリートのキャリア形成のために有用な学びの機会を提供し、自らのキャリアを主体的に開発する基礎能力を養成するための支援を行う。



自分らしいキャリアを選択し、『スポーツ・ライフ・バランス』を意識した行動を起こせるような学生アスリートを育成していく。

